

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月12日(月)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 高木、北倉、小山、東谷、村田、木澤、堀、夏梅、大橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	2人	人	9人

前回の改善計画	
新規利用者のだけの個別ファイルを作成し、その都度職員が追記する。関わりの中で知り得た情報をミーティングで共有するだけでなくカルテにも書き込み、情報の更新を行い継続したケアにつなげていく。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
新規利用者の個別ファイルを作成した事で情報の共有ができた。関わりの中で得た情報はその都度スタッフ間で共有していたが、カルテの記録に残すことができていないことが多く、夜勤専従を含めた全スタッフへの情報が浸透できていない事があった。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	7			9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	6	1		9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	1	8			9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	5	3		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 本人や家族の不安を聞き取り、環境になじめるよう信頼関係を築くことができた。 新規利用者の個別ファイル作成し、ミーティングでの情報共有は行うことができた。
できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 利用者個別ファイル(カルテ)の情報更新が出来ていなかった事で、統一したケアが出来ていない事があった。
次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 本人、家族と信頼関係を築き、予測される問題について統一したケアを目指す。

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー 高木、北倉、小山、東谷、村田、木澤、堀、夏梅、大橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	3人	5人	人	9人

前回の改善計画
「～したい」を本人から引き出せるよう会話を持ち、ヒントを見つける。担当者会議に出席し家族との信頼関係を深め更に本人を知る事で「～したい」が実現できるよう支援していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
全ての利用者の「～したい」が把握できなかった。また、意思を伝えられない人に対しての関わりが十分ではなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？		3	6		9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？		4	5		9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	1	3	5		9
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	1	4	4		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 意思を伝えられる人(一部の利用者)に関して、「～したい」の関わりが出来ている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 本人の声「～したい」という、意思が伝えられない方に対しての聞き取りが出来ていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
意思を伝えられない人への情報は、家族から聞き取りを行ない、更に生活歴や自宅の環境を知り、再アセスメントしていき、想いを引き出していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月12日(月)

3. 日常生活の支援

メンバー 高木、北倉、小山、東谷、村田、木澤、堀、夏梅、大橋、

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	2人	6人	人	9人

前回の改善計画	
以前の暮らしをカルテのフェースシートに記載する。残存能力を見極め、アセスメントシートの見直しを行い統一したケアができるよう情報共有する。勤務開始前に記録を読み情報の共有に努める。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
アセスメントの見直しは、ミーティングでその都度話し合いをしている。業務前の申し送り事項はホワイトボードや申し送りの欄で確認できている。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		3	4	2	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	5	2		9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	1	6		9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	5	2		9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	3	4		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
アセスメントシートの見直しは、6か月に1回程度行っている。 利用者の状態の変化については、ミーティングで話し合い柔軟に対応できている。	
できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
以前の暮らし方を会話の中で知り得ても、ミーティング等の共有で終わってしまっており、カルテのフェースシートに反映されていないことがあった。	
次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
アセスメントの見直しが共有できるように、カルテのフェースシートに残しておく。	

事業所自己評価・ミーティング様式
4. 地域での暮らしの支援

実施日	令和4年12月12日(月)
メンバー	高木、北倉、小山、東谷、村田、木澤、堀、夏梅、大橋、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	4人	1人	3人	9人

前回の改善計画
定期的に本人、家族との話し合いを設け本人の生活スタイル、交友関係を知る機会を持つ。家族からの聞き取り、24時間シートなどを活用し、本人の役割や生きがいを理解する。
前回の改善計画に対する取組み結果
全てではないが、本人や家族との話し合い(ケア会議)を設けて、本人の生活スタイルや交友関係を知る機会を持つことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		6	3		9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないうちに支援していますか?		4	4	1	9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		3	4	2	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		1	5	3	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 新規利用者の一日の過ごし方を聞き取りし、定期的に本人や家族、ケアマネや担当者との話し合いができた。民生委員さんと個別避難計画者について情報を共有し協力を得た。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること コロナ感染予防が優先になってしまい、なじみの店に行く、友人に会う等の交友関係や地域との関わり合いの機会が少なかった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 本人、家族、地域の方から情報を収集し、本人の役割や生きがいに繋がるよう地域の方々と接する機会を持ち、支援していく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年12月12日(月)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	高木、北倉、小山、東谷、村田、木澤、堀、夏梅、大橋、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	4人	4人	1人	9人

前回の改善計画

家族からの聞き取り、24時間シートなど様々なツールを使いながら、利用者を取り巻く環境の把握を行い支援していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

家族からの聞き取りや本人の状態の変化に気づき、その都度スタッフ間で共有した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		1	6	2	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	5	1		9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	6	1		9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	6	1		9

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用者の状態や家族の状況に応じて必要なケアをアセスメントし、訪問を3～4回/日実施する等、訪問・通い・泊りを柔軟に対応し、安心して在宅生活を送ることができている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

利用者の住んでいる地域が分散しているため、すべての利用者の地域資源の把握が出来ていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

地域資源について本人や家族から聞き取りをし、問題・課題が改善できるよう活用していく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年12月12日(月)
6. 連携・協働	メンバー	高木、北倉、小山、東谷、村田、木澤、堀、夏梅、大橋、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	4人	人	9人

前回の改善計画

新型コロナウイルス感染症対策をしながら地域活動に参加し、畑仕事や神社での活動を継続し地域社会と繋がる機会を持つ。

前回の改善計画に対する取組み結果

感染対策をしながら、事業所の地域の神社の草むしり、畑活動に参加することができた。  
また、近所に外出したり、買い物支援もできた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	5	2	1	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	3	2	2	2	9
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	4	2	2	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		2	2	5	9

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

人込みを避けて少人数で外出、買い物支援ができた。

一人暮らしの利用者については民生委員、隣人への挨拶を行い緊急時の連絡先を伝え連携を図った。

地域会議に参加し利用者を取り巻く環境、支援についての話し合いが出来、支援につながった。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

コロナ感染対策のために、地域の方々との直接の関わり合いの機会が少なくなってしまった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

利用者の地区の住民との関係性を築き、在宅生活を継続するために協力体制を整える。

事業所自己評価・ミーティング様式
7. 運営

実施日	令和4年12月12日(月)
メンバー	高木、北倉、小山、東谷、村田、木澤、堀、夏梅、大橋、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	7人	1人	1人	9人

前回の改善計画

担当職員も同席しケア会議を行い、家族との困りごとの把握、解決に努める。

地域の行事や、畑、神社などそれらの関わってくださる地域の方とつながり信頼関係を築く。

前回の改善計画に対する取組み結果

担当者会議(ケア会議)に担当職員が参加し、きらめきでの取り組みについて伝え、本人、家族の困りごとを伺う機会を継続的に持つことが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	2	3	4		9
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	7	1		9
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	4	4		9
④ 地域に必要なとされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	5	2	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 家族に ZOOM (オンライン) で事業所内での様子を見ていただく事で、家族との信頼関係を築くことができた。
できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること コロナ予防対策として運営推進会議の開催数が少なく、事業所の地域の方々の意見を聞く機会が少なかった。
次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 運営推進会議だけではなく、地域の行事等に参加し、声を聞く機会を多く持ち、より良いケアにつなげていく。

事業所自己評価・ミーティング様式
8. 質を向上するための取組み

実施日	令和4年12月12日(月)
メンバー	高木、北倉、小山、東谷、村田、木澤、堀、夏梅、大橋、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	2人	人	9人

前回の改善計画

勤務の調整を行い事業内外での研修に参加できるようにしていき、更にスキルアップ向上も図っていく。ヒヤリハットの対策をその日のうちに行い情報を共有し、再発防止策に努めていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

勤務調整をすることで、研修に参加することができ、スキル向上につなげることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	4	2	1	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	2	4	1	9
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	5	2	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	4	4		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 社内、社外研修に参加し、個々にスキルアップしている。職場内の勉強会は全員参加できている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 同じようなヒヤリハットが続いており、対策が不十分であった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ヒヤリハットが発生したら、ミーティングを開催し、解決策を具体的に話し合う。リスクマネジメントに取り組み、重大事故に繋がらないように、対策を行う。	



事業所自己評価・ミーティング様式
9. 人権・プライバシー

実施日	令和4年12月12日(月)
メンバー	高木、北倉、小山、東谷、村田、木澤、堀、夏梅、大橋、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	2人	4	3人	9人

前回の改善計画

担当を決めて成年後継人制度についての学習会を開催する。虐待、身体拘束についての学習会の開催を継続する。(介護事故委員会にて)

前回の改善計画に対する取組み結果

成年後見制度の学習会ができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	3	6			9
②	虐待は行われていない	2	7			9
③	プライバシーが守られている	3	6			9
④	必要な方に成年後見制度を活用している		3	5	1	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	7			9

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

日常的に、虐待や身体拘束になっていないか、職員間で話し合いができている。職場内で勉強会を日頃から行っている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

虐待の学習会を通してスピーチロック(待つ。～してはいけない。)を使っていることに気が付いた。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

成年後見制度の学習会を開催し、知識を習得し、活用できる。